

審議会等の会議録

審議会等名	令和3年度第1回海老名市市民活動推進委員会
開催日時 (意見提出期間)	令和3年7月26日(月) 午後1時30分から午後3時00分まで
場 所	海老名市役所7階701会議室
出席者 (意見提出者)	海老名市市民活動推進委員会 委員7名 堀尾委員長、渋谷副委員長、瀬戸委員、大島委員、 勝田委員、木下委員、川田委員 事務局4名 市民活動推進課長 中島 真二 市民活動推進課 市民活動推進係長 古賀 雅敬 市民活動推進課 市民活動推進係主事補 山田 隼 市民活動推進課 市民活動推進係主事補 中村 月菜
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
議 題	(1) 令和3年度交付団体事業スケジュールについて (2) 令和3年度海老名市市民活動推進委員会スケジュール (3) 市民活動団体の活性化について (4) 「審査申込みの手引きについて」
資 料	(1) 次第 (2) 【事業視察】がんサロン Petit Salon&Community MiliMana (3) 【事業視察】自主夜間中学「えびなえんぴつの会」 (4) 令和3年度交付団体スケジュールについて (5) 令和3年度海老名市市民活動推進委員会スケジュール (6) 市民活動団体の活性化について (7) 「審査申込みの手引き」について

○会議の内容（提出された意見及びそれに対する回答）

1 開会及び委員長あいさつ	
【事務局】	本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。これより、令和3年度第1海老名市市民活動推進委員会を開催いたします。はじめに、委員長よりご挨拶をお願いいたします。
【委員長】	令和3年度の第1回市民活動推進委員会でございます。今年度もよろしくをお願いいたします。委員の皆様の色々なご意見を伺い、市民活動を今まで以上にいいものにしていきたいと思いますのでご協力をよろしくをお願いいたします。
2 職員の紹介	
【事務局】	担当職員2名の自己紹介
3 事業視察の報告について	
【事務局】	次第3、事業視察の報告について事務局よりご説明をさせていただきます。 (資料(2)、資料(3)に沿って事業視察結果について説明) 報告は以上になります。委員の皆様から何か補足等ございましたらお願いいたします。これからの事業視察に関しましても、皆様にご協力いただいて実施してまいりたいと思います。 続きまして、次第の4番、議題に移りたいと思います。ここからの進行は、堀尾委員長よりよろしくをお願いいたします。
4 議題	
【委員長】	議題に移りたいと思います。4 議題(1) 令和3年度交付団体事業スケジュールについて事務局よりご説明をお願いいたします。
【事務局】	(資料(4)に沿って令和3年度交付団体事業スケジュールについて説明)
【委員】	年内の活動が出来ない団体にはどういった対応をとるのでしょうか。
【事務局】	実施報告書にて中止の旨を報告していただき、補助金は返していただく形になります。
【委員】	翌年に持ちこすことはできないのでしょうか
【事務局】	持ち越すことはできません。ですが、昨年と同様に補助金の交付回数としてカウントはいたしません。今年度も中止となってしまう団体がでてしまうかもしれませんが、その際は委員の皆様にお諮りいたします。よろしくをお願いいたします。
【委員】	文化会館の混雑状況はどうなっているのでしょうか。

【事務局】	土曜日、日曜日は混雑していて、主にホールの予約は埋まっている状況です。平日は土日 비해空いています。他は会場によって異なってくると思います。
【委員長】	他にご意見ございますか。今後も事業視察については事務局よりご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。 では、次の議題に移りたいと思います。議題（２）令和３年度海老名市市民活動推進委員会スケジュールについて、事務局よりご説明をお願いします。
【事務局】	（資料（５）に沿って令和３年度海老名市市民活動推進委員会スケジュールについて説明）
【委員長】	皆さま、ご意見や質問はございますか。
【委員】	来年の１月～３月（申請時）のスケジュールは、昨年度の状況と比べてどうなりそうですか。
【事務局】	昨年度と同様です。説明会という形をとらずに、事前の相談期間を長く設けます。昨年度も説明会より事前相談に来られるケースが多くあったため、今回も同様に行うことが望ましいと考えます。
【委員】	審査については今年も一次審査の際は点数を付けないのですか。
【事務局】	付ける予定はございませんが、一次の書類審査の際に仮の点数を付けるなどして、多くの団体がプレゼンテーション審査を受ける機会を設けたいと思います。
【委員】	審査について、委員会としてはどう対応していくのですか。
【事務局】	昨年度も書類の確認等で皆さまにお集まりいただいたように、今年度もそういった機会を設けたいと考えております。その際、委員の皆様が感じられたことをお伺いし、特記事項についてもご意見をお伺いしたいと思います。
【委員】	昨年度、質問の回答期限を過ぎても回答を得られなかった団体がありましたが、そういった団体への対応はどのようにでしょうか。補助金の交付資格をなくす方向でよろしいのでしょうか。
【事務局】	その点は補助金申請時に団体に周知をしていきたいと思います。
【委員長】	他に皆様ご意見ございますか。なければ、今年度のスケジュールはこちらのとおり進めていきたいと思います。 続いての議題に移りたいと思います。議題（３）市民活動団体の活性化について事務局よりご説明をお願いいたします。
【事務局】	（資料（６）に沿って市民活動団体の活性化について説明）
【委員長】	前回もこういった意見があったと思いますが、皆様ご意見等ございますか。

【委員】	発表の場を設けるなど、内容としては良いと思いますが、3月という時期はいかがなものかと思います。3月に行く必要性はあるのでしょうか。
【事務局】	今年度の交付団体に活動内容を発表していただきたく、年内には全ての団体の事業が終了することから、来年の3月以降が活動の一つの区切りと思い、3月と設定させていただいたところでございます。
【委員】	3月は審査もあり、忙しいのではないのでしょうか。例えば今年度の団体の成果等を来年度の4月や5月で発表し、興味のある方々に参加していただき、来年度の募集につなげることはできないのでしょうか。また、今年度は令和3年度の交付団体だけを出演側としての対象とするのでしょうか。
【事務局】	発表を行う時期に関しましては、事務局で検討させていただきます。発表団体の対象に関しましては、場合によっては以前に補助金の交付を受け、現在も活動を継続されている団体にお声がけすることも考えております。
【委員】	承知いたしました。補助金を交付した団体は今までどれくらいになりますか。
【事務局】	現在までで41の団体に交付の実績がございます。
【委員】	発表の場は補助金のPRも目的の一つだと思いますが、市として交付の実績や補助金制度について説明はあるのでしょうか。団体側からすると、補助金を受けられる基準などをあらかじめ知っておきたいと思えます。
【事務局】	補助金制度の概要については、冒頭等でご説明をさせていただきたいと思えます。
【委員長】	では、時期などの問題等もございそうですが、発表の場を設けるということで進めていきたいと思えますが、いかがでしょうか。
【委員】	団体からするとこのような発表は負担になると思えます。
【事務局】	負担となることは理解していますが、お互いの事業の成果をみて新しい発見があるなど、横のつながりが生まれるため、このような場は必要と考えます。
【委員】	交付を受けた団体全てに発表してもらおうのでしょうか。それとも希望制にするのでしょうか。また、事業報告書の提出に少し足した形で設けるのはいかがでしょうか。
【事務局】	必ず発表していただく形をとってしまうと、補助金を申請するハードルも上がってしまうと思えます。他市の状況もみて事務局で検討させていただきます。

【委員長】	では、発表の場を設けることを前提とし、再度事務局で詳細を検討していただき、次回の会議にて提案、委員会で協議する形でよろしいでしょうか。よろしいようですので、続いての議題に移りたいと思います。議題（４）「審査申込みの手引き」についてご説明をお願いいたします。
【事務局】	（資料（７）に沿って審査申込みの手引きについて説明）
【委員】	委員からの質問等に回答がない場合の対応を考える必要があると思います。
【事務局】	その点に関しましては、審査の対象から除外するなど、改善の余地があると考えております。
【委員長】	他にご意見がなければ、事務局にご提案いただいたように進めていただければと思います。それでは議題がすべて終了いたしましたので、進行を事務局にお返しいたします。
5 その他	
【事務局】	委員長ありがとうございました。 （事務局より次回委員会の日程について聞き取り） 詳細に関しましては、後日皆様へ通知いたします。
6 閉会	
【事務局】	皆様、お疲れ様でした。 これもちまして、第1回海老名市市民活動推進委員会を終了いたします。